

2020年12月1日

「Kansai Geo-Symposium 2020」にて論文発表

2020年11月27日（金）、「Kansai Geo-Symposium 2020ー地下水地盤環境・防災・計測技術に関するシンポジウムー」（以下、シンポジウム）にて、当社が取り組んでいる「都市広域シミュレーション技術」を用いた事例について、地盤コンサルティング事業部の末光 明信が論文発表しました。

本シンポジウムは、地盤工学会関西支部と地下水地盤環境に関する研究協議会の共催で、貴重な計測データの活用例や、地盤環境に配慮した工事事例、技術開発といった実務的な内容など幅広いテーマの発表を行っているものです。

「都市広域シミュレーション技術」とは、ある一定面積の地域を対象に、地震時の液状化による地盤沈下量の広域解析を行い、地域の災害リスクを予測する技術です。当社は、この技術が地域の防災計画策定等に活用されることを目標に、社会実装に向けた取り組みを進めております。

当社は、これからも地盤関連の防災・減災に向けた技術開発、そして防災・減災技術の社会実装に向けた取り組みを推進し、皆様の社会インフラを支えてまいります。

以上

<本資料に関するお問い合わせ先>
株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング
TEL:03-5246-4150
URL:<http://www.atk-eng.jp/>
経営管理本部 片山、太田